

(アムンディ・インデックスシリーズ) オールカントリー・大型成長株

追加型投信／内外／株式／インデックス型

第 1 期

(決算日 2024年11月20日)

作成対象期間 (2024年 6月28日～2024年11月20日)

第 1 期末 (2024年11月20日)	
基準価額	10,065円
純資産総額	2,167百万円
第 1 期	
騰落率	0.7%
分配金 (税込み)	0円

(注) 騰落率は分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。

当ファンドは、主として世界各国の株式に投資を行い、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) に連動する投資成果を目標として運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ・当ファンドは、投資信託約款において運用報告書 (全体版) に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。

【閲覧方法】

右記<お問い合わせ先>に記載されているホームページアドレスにアクセス⇒「ファンド情報」メニューから「ファンド・基準価額一覧」をクリック⇒当該一覧から当ファンドのファンド名称をクリック⇒運用報告書 (全体版) をクリック (当ファンドが償還した場合は「ファンド情報」メニューの「償還ファンド一覧」からご覧ください)

- ・運用報告書 (全体版) は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

<お問い合わせ先>

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前 9 時から午後 5 時まで

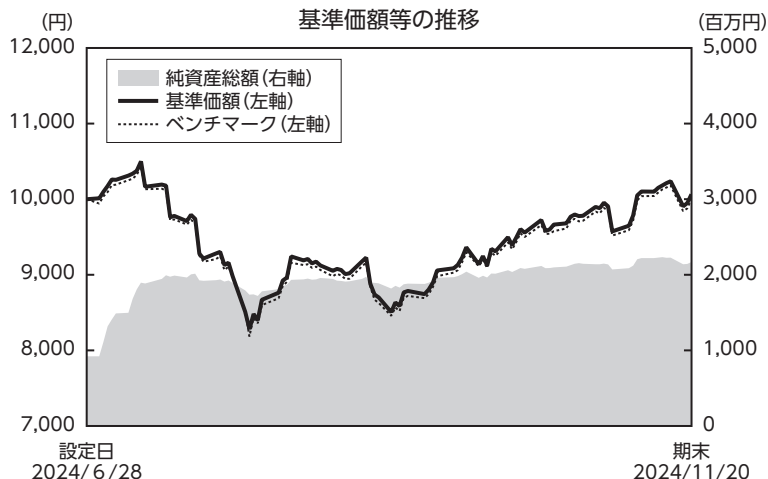
ホームページアドレス：https://www.amundi.co.jp/

< 4139482・4119637 >

運用経過

基準価額等の推移

設定日	10,000円
第1期末	10,065円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	0.7%



- (注1) ベンチマークは、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。
- (注2) ベンチマークは、設定日（2024年6月28日）を10,000として指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、ベンチマークであるMSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）と同様の動きとなり、上昇しました。変動要因の詳細は「投資環境」をご参照ください。

1 万口当たりの費用明細

項 目	第 1 期 (2024年6月28日 ～2024年11月20日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	6円 (3) (3) (1)	0.066% (0.031) (0.029) (0.007)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券) (先物・オプション)	2 (1) (0) (0)	0.018 (0.013) (0.000) (0.005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.028 (0.028)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	18 (17) (0) (0)	0.189 (0.182) (0.004) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	29	0.301	

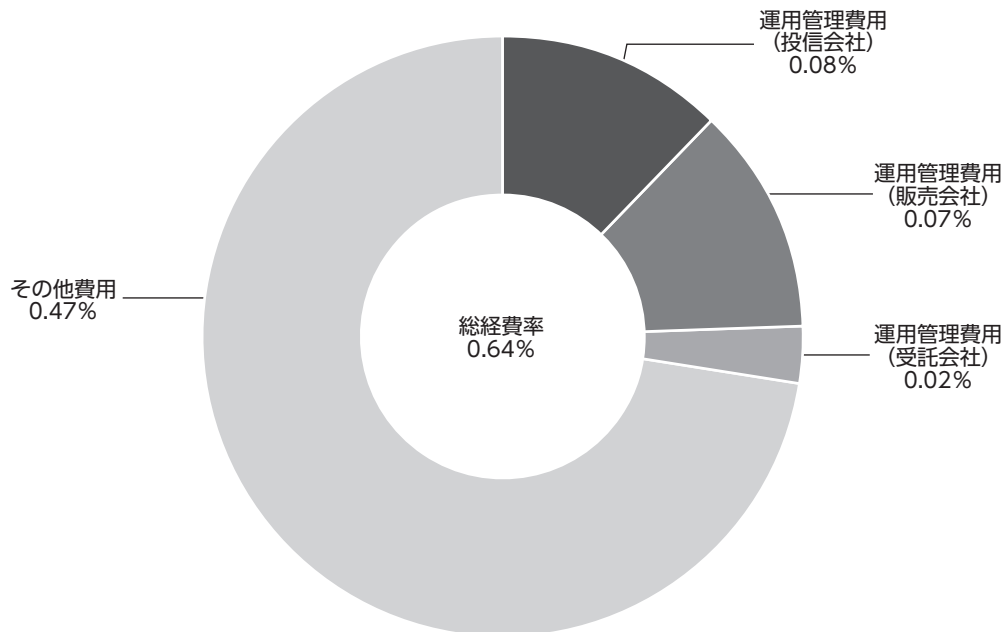
期中の平均基準価額は9,438円です。

- (注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.64%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

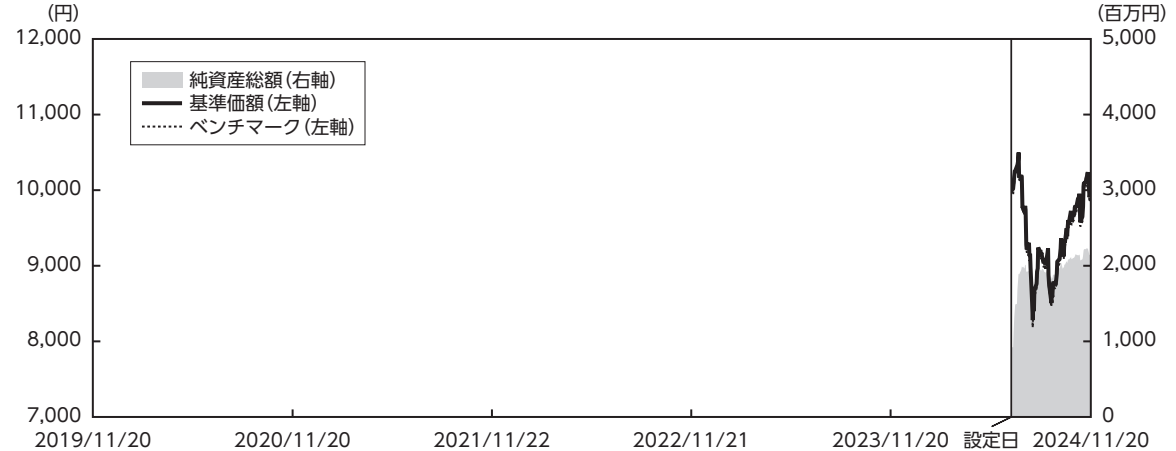
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) その他費用には、ファンドの新規設定に伴う費用が含まれており、その費用を年率換算しています。上記の各比率はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近 5 年間の基準価額等の推移

(2019年11月20日～2024年11月20日)



※運用実績が5年未満でも横軸は5年間表示しております。

(注1) ベンチマークは、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。

(注2) ベンチマークは、設定日 (2024年6月28日) を10,000として指数化しています。

最近 5 年間の年間騰落率

	—	—	—	—	2024/6/28 設定日	2024/11/20 決算日
基準価額 (円)	—	—	—	—	10,000	10,065
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	—	—	—	—	0
基準価額騰落率 (%)	—	—	—	—	—	0.7 [*]
ベンチマーク騰落率 (%)	—	—	—	—	—	0.0 [*]
純資産総額 (百万円)	—	—	—	—	921	2,167

※設定日から2024年11月20日までの騰落率です。

(注1) ベンチマークは、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス大型株グロース・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を含む世界で構成されています。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有します。

(注2) 海外の指数の場合は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資環境

<世界株式市場>

◆北米株式市場

上昇しました。F R B（米連邦準備理事会）による利下げ期待により市場は上昇しました。ただし、F R Bが0.50%の利下げを実施した後は、金利が高止まったことが嫌気されてやや軟調な展開となりました。

◆欧州株式市場

下落しました。フランスの政情不安や経済的な依存度が高い中国の景気に対する懸念が市場の重しとなりました。

◆アジア株式市場

上昇しました。半導体関連大手が軟調に推移したことで韓国株式市場は下落しましたが、米国の利下げ期待で堅調に推移したオーストラリアなどにけん引されて上昇しました。

◆その他新興国株式市場

上昇しました。米国の景気悪化や地域紛争の激化などが市場が懸念していたほどではなかったことが好材料となりました。

<為替市場>

◆米ドル／円

円高・米ドル安となりました。F R Bによる利下げ期待が米ドルを押し下げた一方で、物価動向が堅調な日本では日銀による利上げが意識されたことから相対的に米ドルが売られ、円が買われる展開となりました。

◆ユーロ／円

円高・ユーロ安となりました。欧州の景況感が中国の景気鈍化を受けて悪化しユーロが売られやすくなっているところに日銀による利上げ観測が高まったことから、為替市場では円高・ユーロ安が進みました。

ポートフォリオ

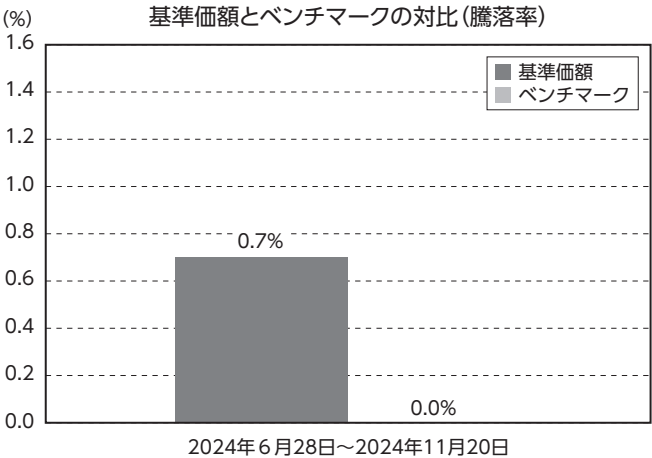
ベンチマークであるMSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックスを構成する先進国および新興国の株式等に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+0.7%と、ベンチマークの騰落率（+0.0%）を0.7%上回る結果となりましたが、おおむねベンチマークと連動した動きとなりました。

プラス要因：株式等の売買タイミングの違い、先物組入要因

マイナス要因：売買手数料、信託報酬等のコスト



(注) ベンチマークは、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第 1 期
	(2024年6月28日～2024年11月20日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	185

- ・「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。
- ・「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

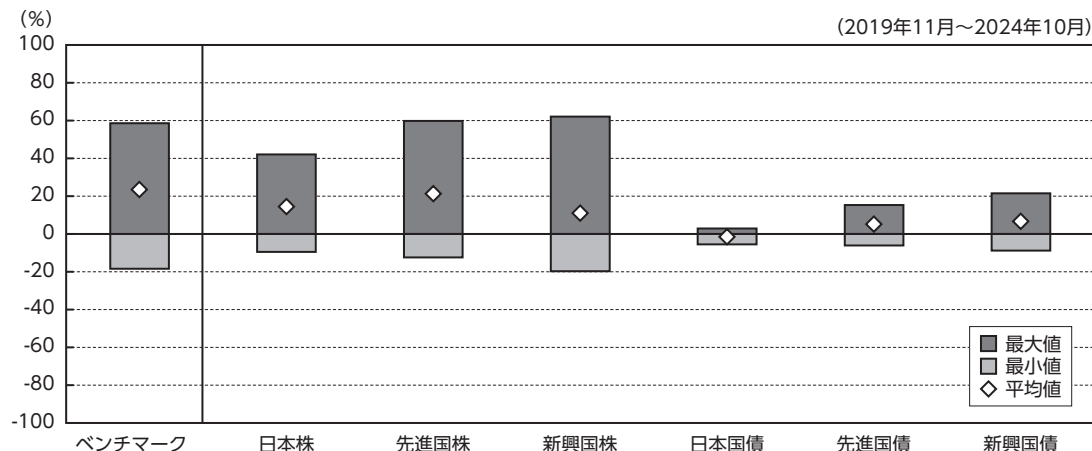
今後の運用方針

ベンチマークであるMSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックスを構成する先進国および新興国の株式等に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信 託 期 間	2024年6月28日から無期限です。
運 用 方 針	MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス 大型株グロース・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）（以下「対象インデックス」ということがあります。）に連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要投資対象	世界各国の株式
運 用 方 法	①主として、世界各国の株式に投資を行い、対象インデックスに連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 ③対象インデックスとの連動を維持するため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。 ④外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分 配 方 針	毎決算時（年1回、原則毎年11月20日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率及び最小騰落率

(%)

	ベンチマーク	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	23.5	14.5	21.3	11.0	-1.5	5.2	6.7
最大値	58.6	42.1	59.8	62.1	2.9	15.3	21.5
最小値	-18.4	-9.5	-12.4	-19.7	-5.5	-6.1	-8.8

(注1) 上記は、当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注2) 当ファンドは設定されてから期間が短いため、代わりにベンチマークの年間騰落率のデータを用いて平均値、最大値および最小値を算出しています。当ファンドの平均値、最大値および最小値ではありませんのでご注意ください。

各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (税引後配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

- ・全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・騰落率は直近月末から遡って算出した結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入上位10銘柄

2024年11月20日現在

(組入銘柄数：353銘柄)

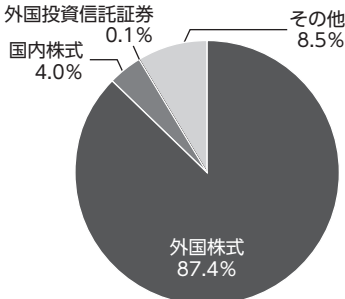
	銘柄	通貨	業種	比率
1	NVIDIA	米ドル	半導体・半導体製造装置	9.3%
2	APPLE INC	米ドル	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.6%
3	MICROSOFT	米ドル	ソフトウェア・サービス	7.6%
4	AMAZON.COM	米ドル	一般消費財・サービス流通・小売り	4.9%
5	META PLATFORMS INC-CLASS A	米ドル	メディア・娯楽	3.2%
6	ALPHABET INC-CL A	米ドル	メディア・娯楽	2.7%
7	TESLA INC	米ドル	自動車・自動車部品	2.6%
8	ALPHABET INC-CL C	米ドル	メディア・娯楽	2.4%
9	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	ニュー台湾ドル	半導体・半導体製造装置	2.0%
10	ELI LILLY & CO	米ドル	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.5%

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

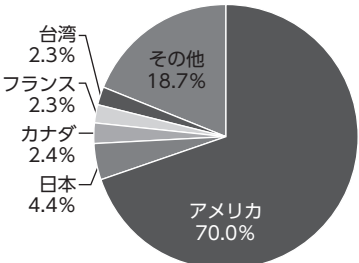
(注2) 全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されております。

種別構成

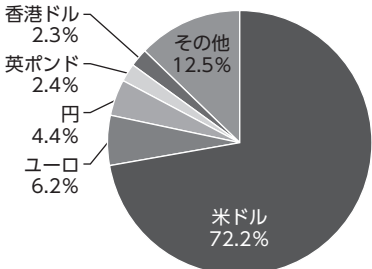
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 資産別配分の比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国別配分および通貨別配分の比率は、ポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 比率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

純資産等

項目	第1期末 2024年11月20日
純資産総額	2,167,989,620円
受益権総口数	2,154,013,671口
1万口当たり基準価額	10,065円

※当期間（第1期）中における追加設定元本額は1,874,191,723円、同解約元本額は641,199,651円です。

指数に関して

◇「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

• 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。TOPIXの指数値およびTOPIXにかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXにかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、TOPIXの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません。

• MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、円ベース）

MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有します。

• MSCIエマージング・マーケット・インデックス（税引後配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有します。

• NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社（以下「NFRC」という。）が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数の知的財産権とその他一切の権利はNFRCに帰属します。

• FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）とは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

• JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドとは、J.P.Morgan Securities LLCが算出し公表している、現地通貨建のエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJ.P.Morgan Securities LLCに帰属します。